

都 市 建 設 部

都 市 計 画 課

駅 周 辺 整 備 推 進 室

下 水 道 課

建 築 住 宅 指 導 課

道 路 建 設 課

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規	○	廃止					
事業名		202 一般会計繰出金		予 算	会計	06 駐車場会計	
					款	02 諸支出金	
					項	01 繰出金	
					目	01 一般会計繰出金	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）			
	施 策	01 駅周辺・市街地の整備		意図 （どのように）			
事業の概要							
事業全体としての課題							
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	15,700	7,182		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	0	0	15,700	7,182		
	予算額計	0	0	0	7,182		
執行率		%	%	%	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		408 駐車場管理運営経費		予 算	会計	06 駐車場会計	
					款	01 駐車場費	
					項	01 駐車場管理費	
					目	01 業務管理費	
					主な内訳	委託料	
根拠法令		石岡市駐車場条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	顧客全般		
	施 策	01 駅周辺・市街地の整備		意図（どのように）	違法駐車解消と交通事故防止		
事業の概要		石岡駅東市営駐車場の管理運営を行います。					
事業全体としての課題		駐車場精算器の老朽化により、故障時に交換部品が不足しサービス低下を防ぐため精算器の更新が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	利用率		1日平均利用台数		%	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	70	70			
		実績値	63				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	19,340	22,894	19,804	19,523		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	19,340	22,894	19,804	19,523		
	予算額計	20,795	24,194	19,788	19,523		
執行率		93 %	94.63 %	100.08 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	料金清算システム保守点検回数		駐車場の料金システムの保守点検回数			回	6
	警備回数		駐車場の警備回数			日	365
	管理業務回数		駐車場の管理業務回数			日	365

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規	○	廃止					
事業名		792 予備費		予 算	会計	06 駐車場会計	
					款	03 予備費	
					項	01 予備費	
					目	01 予備費	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）			
	施 策	01 駅周辺・市街地の整備		意図 （どのように）			
事業の概要							
事業全体としての課題							
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	400	399		
	一般財源	0	0	0	1		
	実績額計	0	0	400	400		
	予算額計	0	0	0	400		
執行率		%	%	%	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		64 都市整備一般経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
根拠法令		恋瀬橋ロードパーク管理運営協議会会則		主な内訳	協議会負担金		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	恋瀬橋ロードパーク利用者		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	道路案内や休憩スペースを提供する。		
事業の概要		恋瀬橋ロードパーク管理運営協議会負担金 課内の庶務					
事業全体としての課題		施設の維持管理経費の節減を図りながら、サービス低下にならないよう安心して利用できる施設管理をしていかなければならない。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	恋瀬橋ロードパーク管理運営業務		維持管理運営に関する総会及び幹事会の開催 毎日の清掃、点検等の維持管理業務		%	平成23年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	859	842	851	0		
	実績額計	859	842	851	0		
	予算額計	859	842	851	0		
執行率		100 %	100 %	100 %	%		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	恋瀬橋ロードパーク管理運営協議会 会議等開催回数		総会及び幹事会			%	3
	恋瀬橋ロードパーク施設の清掃点検 等回数		駐車場及びトイレ等の清掃			日	365

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		174 街路整備事業（単独）		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	02 街路事業費	
					主な内訳	旅費,需用費,負担金補助金及び交付金	
根拠法令		都市計画法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	顧客全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	都市計画道路を整備し,円滑な交通体制の確立を図る。		
事業の概要		歩行者等の安全確保や交通渋滞の解消を図り,円滑な交通体系の確立を目的に,都市計画決定された幹線道路の整備及び推進をします。					
事業全体としての課題		交通渋滞を緩和し,歩行者等の安全確保や利便性向上のため都市計画道路の整備を推進します。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	都市計画道路整備延長		都市計画道路の整備 26路線		m	H26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	66,770	66,770			
		実績値	26,470				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	126	56	48	10,068		
	実績額計	126	56	48	10,068		
	予算額計	79	71	68	10,068		
執行率		159.49 %	78.87 %	70.59 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	都市計画街路事業促進協議会会議等開催回数		茨城県及び県内39市町村が会員となり,協議会として国への要望や会議等の開催			回	4

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		378 茨城空港関連道路対策事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
					主な内訳	負担金	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	茨城空港及び道路利用者		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	茨城空港利用者の利便性を向上します		
事業の概要		茨城空港の開港に伴い、アクセス道路をはじめとする関連道路の整備を促進し、関係地域の連携強化及び地域の発展を図ります。					
事業全体としての課題		地域高規格道路に位置付けられている百里飛行場連絡道路（国道6号、355号バイパス）の整備が遅れています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	要望活動への参加		要望活動への参加回数		回	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	1	1			
		実績値	1				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	100	80	87	86		
	実績額計	100	80	87	86		
	予算額計	109	86	87	87		
執行率		91.74 %	93.02 %	100 %	98.85 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	要望への参加		茨城県に対して実施するよう要望活動への参加			回	1

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名		478 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業		予 算	会計	01 一般会計	
根拠法令		新・合併特例法, 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業に関する基本要項			款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	02 街路事業費	
				主な内訳		旅費,需用費,役務費,委託料,工事請負費,公有購入費	
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）		顧客全般	
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）		広域幹線道路を整備し、地域間のネットワークの形成と、市外からの一層の交流を促進する。	
事業の概要		新市の一体化の確立や均衡ある発展のため、市町村建設計画に基づいて実施する道路を、合併特例債を活用して整備をします。					
事業全体としての課題		合併特例債は、10ヶ年の起債事業であるため計画的に実施しなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	道路整備延長		合併支援道路整備延長（6路線）		m	平成27年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	6,070	6,070			
		実績値	2,000				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	151,760	441,475	1,002,480	386,400		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	157,100	263,300	726,400	993,500		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	9,854	18,570	67,878	107,625		
	実績額計	318,714	723,345	1,796,758	1,487,525		
	予算額計	420,973	1,193,919	1,727,782	1,487,525		
執行率		75.71 %	60.59 %	103.99 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	委託料		合併支援6路線の委託契約件数を目標設定			件	31
	工事費		合併支援6路線の工事施工延長を目標設定			m	1,800
	用地費		合併支援6路線の用地買収面積を目標設定			m ²	6,121

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		667 国道6号バイパス建設促進事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
根拠法令					目	01 都市計画総務費	
				主な内訳	負担金		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	道路利用者		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	バイパスの整備により快適で安全な街づくりをする		
事業の概要		市内の交通渋滞を解消し、快適で安全な街づくりのため、国道6号バイパスの早期実現を目指し、事業促進に向け要望活動や広報活動を行います。					
事業全体としての課題		国、県とも財政状況が厳しく、国道6号千代田石岡バイパス事業の進捗が遅れています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	事業化区間の事業進捗率		執行額／全体事業		%	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	53				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	102	0		
	一般財源	389	367	296	386		
	実績額計	389	367	398	386		
	予算額計	450	415	398	386		
執行率		86.44 %	88.43 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	広報紙の発行		広報紙「6号バイパス」の発行			回	1
	国に対する要望活動		国土交通省、国会議員への要望活動			回	1

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名		63 都市計画審議会経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		都市計画法, 都市計画審議会条例			款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
				主な内訳		報酬	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民, 地権者		
	施策	04 計画的な土地利用の推進		意図（どのように）	都市計画法によりその権限に属せられた事項の調査審議等を行います。		
事業の概要		都市計画決定の手続きのなかで、案件を審議会に付議、諮問し、審議会の議決、意見を求める。					
事業全体としての課題							
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	都市計画審議会の開催回数		年度における都市計画審議会の開催回数		回	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	2	2			
		実績値	2				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	216	64	152	277		
	実績額計	216	64	152	277		
	予算額計	216	64	153	277		
執行率		100 %	100 %	99.35 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	都市計画審議会の運営		都市計画審議会の開催回数を指標とする			回	2

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		276 都市計画一般経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
					主な内訳		
根拠法令		都市計画法,茨城県屋外広告物条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	一般市民		
	施 策	04 計画的な土地利用の推進		意図（どのように）	土地利用の効率性の向上を図ります。		
事業の概要		人口、土地利用、建物、都市施設などの現況を調査し、その動向を把握し、より効率の良い街づくりを目指し、地域地区や都市施設などの都市計画決定（変更）を行います。景観や良好な都市環境を維持するため、景観に関する施策や屋外広告物に関する事務を遂行します。					
事業全体としての課題		高齢化や人口減少などの情勢変化に対応した都市計画の運用を検討しなければなりません。屋外広告物については、違反広告物が数多くあり、更なる指導が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	市街化区域内土地利用		市街化区域における土地利用		%	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	75	75			
		実績値	71.7				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	4,460	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	648	1,214		
	一般財源	2,719	14,839	7,350	3,723		
	実績額計	2,719	14,839	12,458	4,937		
	予算額計	2,719	14,839	12,458	4,937		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	屋外広告物の是正指導		屋外広告物の許可件数を指標とする			件	176

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
新規		廃止					
事業名		572 公園維持管理経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	03 公園事業費	
					主な内訳	委託料	
根拠法令		都市公園法, 石岡市都市公園条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	公園施設等利用者		
	施 策	06 公園・緑地の整備		意図（どのように）	利用者が安心して安全にくつろげる憩いの場を提供する。		
事業の概要		利用者が安心して安全にくつろげる憩いの場として公園維持管理を行います。					
事業全体としての課題		公園は、利用者のみならず地域住民にとって、環境や防災の面から多くのメリットがあるため、公園管理について、行政、地域住民、ボランティア等と安全な環境整備体制が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	公園里親制度への加入団体数		加入団体数		団体	平成27年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	6	6			
		実績値	6				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	47,000	0	0	2,336		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	2,065	0	2,084	2,231		
	一般財源	77,845	48,144	46,789	51,554		
	実績額計	126,910	48,144	48,873	56,121		
	予算額計	128,856	50,010	48,873	56,121		
執行率		98.49 %	96.27 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	施設清掃・管理・保守点検回数		清掃・管理・保守保安業務（ステーション他）週6日（月～土）			日	311
	施設夜間警備回数		夜間警備業務			回	1,095
	機械器具等保守点検回数		ステーションパーク・駅東口交通広場駐車場保守点検及び機械警備業務			回	12

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		駅周辺整備推進室	
新規		廃止					
事業名		6539 石岡駅周辺整備事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
					主な内訳	基本設計委託料・測量設計調査委託料他	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡駅、バス利用者、中心市街地への来訪者		
	施 策	01 駅周辺・市街地の整備		意図（どのように）			
事業の概要		石岡市中心市街地活性化基本計画に基づき、石岡駅橋上化や東西自由通路、西口駅前広場とBRTターミナル等の石岡駅周辺整備をします。					
事業全体としての課題		石岡駅周辺整備（駅橋上化、駅東西自由通路、駅西口駅前広場、BRTターミナル、鹿島鉄道跡地利用等）を進める上で、交付金等事業費の確保が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	駅周辺施設のバリアフリー化		駅舎及び自由通路、西口駅前広場等のバリアフリー化率		%	26
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	20				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	3,300	144,000		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	158,400		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	19,963	14,586	93,210	18,367		
	実績額計	19,963	14,586	96,510	320,767		
	予算額計	20,910	14,755	337,724	320,767		
執行率		95.47 %	98.85 %	28.57%	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	駅橋上化・自由通路基本設計		駅橋上化・自由通路設計			式	1
	実施設計委託料		西口駅前広場実施設計			式	1
	測量設計・補償調査		用地測量 補償調査			式	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		駅周辺整備推進室	
新規		廃止					
事業名		6892 駅周辺整備基金費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	13 諸支出金	
					項	01 基金費	
					目	05 駅周辺整備基金費	
					主な内訳	駅周辺整備基金	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡駅、バス利用者、中心市街地への来訪者		
	施 策	01 駅周辺・市街地の整備		意図（どのように）			
事業の概要		石岡市中心市街地活性化基本計画に基づき、石岡駅橋上化や東西自由通路、西口駅前広場とBRTターミナル等の石岡駅周辺整備をします。					
事業全体としての課題		石岡駅周辺整備（駅橋上化、東西自由通路、西口駅前広場、BRTターミナル等）を進める上で、基金の確保が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	駅周辺施設のバリアフリー化		駅舎及び自由通路、西口駅前広場等のバリアフリー化率		%	26
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	20				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	2,607		
	一般財源	446,211	20,647	20,909	7,182		
	実績額計	446,211	20,647	20,909	9,789		
	予算額計	446,211	20,647	18,241	9,789		
執行率		100 %	100 %	114.63 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	石岡駅周辺整備		駅周辺整備			式	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		91 流域関連公共下水道整備事業（補助）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	01 流域関連公共下水道整備事業費	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	生活環境の改善		
事業の概要		下水道管渠の整備を計画的に実施することで、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図ります。					
事業全体としての課題		下水道供用開始区域において、未接続の家庭が残っていることから、下水道接続への啓発を積極的に取り組む必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口／行政人口 処理区域人口：下水道，農業集落 排水，合併 浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	84,100	31,432	8,626	22,470		
	県支出金	0	1,500	0	0		
	地方債	75,700	28,153	59,100	20,200		
	その他	0	0	4,609	3,069		
	一般財源	8,575	2,525	0	0		
	実績額計	168,375	63,610	72,335	45,739		
	予算額計	168,375	63,610	72,335	45,739		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	下水道の整備		下水道面整備の実施			ha	3

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		下水道課	
事業名		92 使用料徴収経費		予 算		会計	08 農業集落排水事業会計
						款	01 農業集落排水事業費
						項	01 農業集落排水事業管理費
						目	02 農業集落排水事業維持費
						主な内訳	委託料・公課費
根拠法令		農業集落排水処理施設条例, 同 規則					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	農業集落排水使用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	口座引落とし、納付書		
事業の概要		農業集落排水使用料賦課徴収					
事業全体としての課題		過年度分の収納率が上がらない。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	使用料徴収率		徴収額／調停額		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	88	88			
		実績値	87.3				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	2		
	一般財源	3,263	5,163	8,185	6,290		
	実績額計	3,263	5,163	8,185	6,292		
	予算額計	3,263	5,163	8,648	6,292		
執行率		100 %	100 %	94.65 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		100 流域関連公共下水道一般管理運営経費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
					目	01 下水道総務費	
					主な内訳	負担金補助及び負担金	
根拠法令		下水道事業受益者負担金に関する条例同施行 則,					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実 したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）	下水道整備区域、下水道利用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図 （どのように）	説明会の実施、滞納整理により収納率の向上。		
事業の概要		公共下水道に係る事業に要する費用の一部に充てる為、受益者負担金の徴収を行います。					
事業全体としての課題		過年度賦課分については、所有権の移転等により、納入義務者が変わっている場合もあり、効率的収納を実現しなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	収納率		収納額÷負担金調定額		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	60	60			
		実績値	53				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	2,072	2,476		
	一般財源	2,094	2,113	0	0		
	実績額計	2,094	2,113	2,072	2,476		
	予算額計	2,094	2,113	2,515	2,476		
執行率		100 %	100 %	82.39 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	地元説明会		負担金地元説明会			回	2
	収納率		負担金収納率			%	53

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		195 下水道ポンプ・管きょ維持管理経費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
根拠法令		市下水道条例, 同施行規則, 下水道法			目	03 公共下水道維持費	
				主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	施設等利用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		下水道施設（公共下水道処理場・中継ポンプ場・マンホールポンプ）の適正な維持管理。					
事業全体としての課題		汚水処理場・ポンプ場が、供用開始後8年が経過し、経年劣化が目立ってきた。効果的な修繕計画を図る。 細やかな維持管理をして、機器別の対応年数を少しでも延長できる様、計画する。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口÷行政人口 処理区域内人口：下水道、農集排、合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100.0	100.0			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	108,171	112,218		
	一般財源	108,546	112,461	0	18,916		
	実績額計	108,546	112,461	108,171	131,134		
	予算額計	116,418	114,487	108,171	131,134		
執行率		93.24 %	98.23 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	機械器具等保守点検回数		下水道台帳システムの保守点検の実施			回	1
	ポンプ場運転管理・施設清掃回数		ポンプ場内の維持管理、清掃の実施			回	12
	電気設備保守保安回数		処理場の電気設備の法定点検の実施			回	12

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		下水道課	
事業名		197 出し山地区施設等維持管理経費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	01 農業集落排水事業管理費	
					目	02 農業集落排水事業維持費	
					主な内訳	需用費、委託料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	出し山地区農集排水使用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	農集排水出し山地区の施設を適正に維持管理する。		
事業の概要		処理場、マンホールポンプの適正な維持管理					
事業全体としての課題		限られた予算のなかで、老朽化している施設の修繕を行わなくてはならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	汚水中継ポンプ等施設維持管理		毎日		日	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	365	365			
		実績値	365				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	4,868	5,596		
	一般財源	9,104	7,570	4,320	4,079		
	実績額計	9,104	7,570	9,188	9,675		
	予算額計	9,104	7,570	9,510	9,675		
執行率		100 %	100 %	96.61 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	処理場夜間警備回数		処理場夜間警備			日	365
	処理場運転管理・施設清掃		処理場運転管理・施設清掃			日	365
	マンホールポンプ場運転管理・施設清掃		マンホールポンプ場運転管理・施設清掃			回	4

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		198 恋瀬地区整備事業		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	02 農業集落排水事業建設費	
					目	01 農業集落排水事業建設費	
根拠法令		農業集落排水処理施設条例, 同規則		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	農業集落排水事業恋瀬地区の事業同意者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		農業集落排水事業の整備を計画的に実施することで、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図ります。					
事業全体としての課題		事業期間と経済性を考慮した結果、処理場の建設を中止し公共下水道に接続するよう国、県と協議中です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口／行政人口 処理区域人口：下水道、農業集落排水、合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	21,600	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	19,500	0	7,400	10,100		
	その他	0	0	2,550	0		
	一般財源	2,275	180	0	7,091		
	実績額計	43,375	180	9,950	17,191		
	予算額計	43,375	180	9,950	17,191		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	管渠の整備		計画延長 L=8,675m			m	8,560

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		下水道課	
事業名		310 水洗化普及促進事業		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
					目	04 水洗化普及費	
					主な内訳	負担金補助及び交付金	
根拠法令		石岡市下水道条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道供用開始区域内未接続者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	供用開始3年以内の下水道接続者へ、最大4万円の補助をします。		
事業の概要		下水道普及促進していきます。					
事業全体としての課題		水洗化普及率の更なる向上を目指します。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	下水道普及率		下水道接続人数÷供用開始区域内人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	85	85			
		実績値	79.4				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	1,200	1,200	1,000	1,200		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	546	1,296		
	一般財源	1,300	1,295	1,000	0		
	実績額計	2,500	2,495	2,546	2,496		
	予算額計	2,500	2,495	3,102	2,496		
執行率		100 %	100 %	82.08 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		311 流域関連公共下水道整備事業（単独）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	01 流域関連公共下水道整備事業費	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		下水道管渠の整備を計画的に実施することで、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図ります。					
事業全体としての課題		下水道供用開始区域において、未接続の家庭が残っていることから、下水道接続への啓発を積極的に取り組む必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口／行政人口 処理区域人口：下水道、農業集落排水、合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	3,300	1,500	1,100	0		
	地方債	131,404	65,900	54,200	30,800		
	その他	0	0	8,820	15,835		
	一般財源	7,089	5,873	0	0		
	実績額計	141,793	73,273	64,120	46,635		
	予算額計	141,793	73,273	64,120	46,635		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	下水道の整備		下水道面整備の実施			ha	3

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		312 流域関連公共下水道整備事業（単独・雨水）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	01 流域関連公共下水道整備事業費	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		平成10年度より山王川を公共下水道雨水幹線と位置づけ、浸水被害が頻繁に発生していた石岡駅東地区から整備を進めています。浸水多発箇所（石岡駅東地区）の整備が完了したことにより、現在は事業を休止しています。					
事業全体としての課題		限られた財源を有効に活用し、効率的な維持管理を行っていく必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	雨水幹線の整備		認可延長		m	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	6,300	6,300			
		実績値	2042				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	2,494	2,900		
	一般財源	2,497	2,773	0	0		
	実績額計	2,497	2,773	2,494	2,900		
	予算額計	2,497	2,773	2,494	2,900		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	山王川除草作業の実施		除草の実施 2回/年			回	2

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		316 公共下水道整備事業（単独）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	02 公共下水道整備事業費	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		下水道管渠の整備を計画的に実施することで、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図ります。					
事業全体としての課題		下水道供用開始区域において、未接続の家庭が残っていることから、下水道への啓発を積極的に取り込む必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	6,900	48,500		
	その他	0	0	1,292	0		
	一般財源	0	0	0	2,686		
	実績額計	0	0	8,192	51,186		
	予算額計	0	0	8,192	51,186		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	下水道の整備		下水道面整備の実施			ha	7

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		318 公共下水道一般管理運営経費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
					目	01 下水道総務費	
根拠法令		下水道事業受益者負担金に関する条例同施行規則，都市計画法		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道整備区域，下水道利用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		都市計画事業として執行する公共下水道に係る事業に要する費用の一部に充てるため，受益者負担金の徴収と，下水道使用料の賦課徴収を行う。					
事業全体としての課題		過年度賦課分については，不良債権化しているケースがある。効率的収納を実現しなければならない。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口÷行政人口 処理区域内人口：下水道，農集排，合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100.0	100.0			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	2,573	0		
	一般財源	3,776	3,775	0	3,226		
	実績額計	3,776	3,775	2,573	3,226		
	予算額計	4,237	4,070	2,573	3,226		
執行率		89.12 %	92.75 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	地元説明会開催回数		供用開始地区の住民を対象に説明会を実施する。			回	2
	使用料納付書作成回数		下水道使用料の納付書を作成送付する。			件	4,937
	負担金納付書作成回数		下水道負担金の納付書を作成送付する。			件	33

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				都市建設部		下水道課		
新規	○	廃止						
事業名		379 特別会計繰出金		予 算	会計	01 一般会計		
					款	06 農林水産業費		
					項	01 農業費		
					目	05 農地費		
					主な内訳	繰出金		
根拠法令								
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	農業集落排水受益者			
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	特別会計の安定的な事業運営のため、財政支援をします。			
事業の概要		農業集落排水事業特別会計の財政的安定を図るため、一般会計から資金を繰出して、安定した事業運営に資します。						
事業全体としての課題		人口の減少傾向や少子高齢化に伴い接続率が低いため、維持費の充当財源である農集使用料も伸び悩んでいます。						
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成23年度		平成24年度			
		目標値						
		実績値						
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）			
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0			
	県支出金	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	0	267,000	251,700			
	実績額計	0	0	267,000	251,700			
	予算額計	0	0	267,000	251,700			
執行率		%	%	100 %	100 %			
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値	

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		403 下水道ポンプ・管きょ維持管理経費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
					目	02 流域関連公共下水道維持費	
					主な内訳	委託料、負担金補助及び交付金、公課費	
根拠法令		市下水道条例，同施行規則，下水道法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道使用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	効率的な施設維持管理。		
事業の概要				中継ポンプ場，マンホールポンプの適正な維持管理			
事業全体としての課題				限られた予算のなかで，老朽化している施設の修繕を行わなくてはならないです。			
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	汚水中継ポンプ等施設維持管理		毎日		日	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	365	365			
		実績値	365				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	299,084	296,512		
	一般財源	228,639	248,293	0	0		
	実績額計	228,639	248,293	299,084	296,512		
	予算額計	228,639	248,293	302,222	296,512		
執行率		100 %	100 %	98.96 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	施設夜間警備回数		中継ポンプ場夜間警備			日	365
	ポンプ場運転管理・施設清掃		中継ポンプ場運転管理・施設清掃			日	365
	電気設備保守保安回数		ポンプ場電気設備保守保安回数			回	12

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		404 石岡西部地区施設等維持管理経費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	01 農業集落排水事業管理費	
					目	02 農業集落排水事業維持費	
					主な内訳	需用費, 委託料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡西部地区農集排使用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	農集排石岡西部地区の施設を適正に維持管理する。		
事業の概要		長期的・効率的な視点で、維持管理を進めていきます。					
事業全体としての課題		整備が終了し接続世帯が増えるなかで、効率的な維持管理をおこなって行かなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	処理場、中継ポンプ等施設維持管理		毎日		日	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	365	365			
		実績値	365				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	4,368	7,555	5,284	6,376		
	一般財源	0	0	1,721	3,330		
	実績額計	4,368	7,555	7,005	9,706		
	予算額計	4,368	7,555	8,405	9,706		
執行率		100 %	100 %	83.34 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	処理場夜間警備回数		処理場夜間警備			日	365
	処理場運転管理・施設清掃		処理場運転管理・施設清掃			日	365
	電気設備保守保安回数		処理場電気設備保守保安回数			回	12

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		505 使用料徴収経費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
					目	02 流域関連公共下水道維持費	
					主な内訳	委託料	
根拠法令		市下水道条例、同施行規則、下水道法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道利用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	流域関連下水道使用料の収納率の向上		
事業の概要		下水道維持管理費用に充てる為、使用料の徴収を行います。 公平な負担を図る為、より実効性のある上下水道使用料一元化をH20年度から実施しています。					
事業全体としての課題		過年度分の徴収率が上がらない。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	使用料徴収率		徴収額／調停額		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	74.5	74.5			
		実績値	74.3				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	31,045	31,419	31,732	32,930		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	31,045	31,419	31,732	32,930		
	予算額計	31,045	31,419	32,930	32,930		
執行率		100 %	100 %	96.36 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	使用料収納率		使用料収納額÷使用料調定額（滞納繰越含む） 使用料の収納率を上げることにより、維持管理の安定的な財源を確保する。			%	74

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		506 関川地区施設等維持管理経費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
根拠法令					款	01 農業集落排水事業費	
					項	01 農業集落排水事業管理費	
					目	02 農業集落排水事業維持費	
				主な内訳		需用費、委託料	
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	関川地区農集排水使用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	農業排水関川地区の施設を適正に維持管理する。		
事業の概要		長期的・効率的な視点で、維持管理を進めていきます。					
事業全体としての課題		限られた予算のなかで、老朽化している施設の修繕を行わなくてはならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	処理場、中継ポンプ等施設維持管理		毎日		日	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	365	365			
		実績値	365				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	10,447	10,420		
	一般財源	12,351	10,360	1,359	3,097		
	実績額計	12,351	10,360	11,806	13,517		
	予算額計	12,351	10,360	12,340	13,517		
執行率		100 %	100 %	95.67 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	処理場夜間警備回数		処理場夜間警備			日	365
	処理場運転管理・施設清掃		処理場運転管理・施設清掃			日	365
	電気設備保守保安回数		処理場電気設備保守保安回数			回	12

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		507 東成井地区施設等維持管理経費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	01 農業集落排水事業管理費	
					目	02 農業集落排水事業維持費	
					主な内訳		
根拠法令		農業集落排水処理施設条例, 同 規則					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 (誰を)	農業集落排水事業東成井地区の施設利用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図 (どのように)			
事業の概要		細やかな維持管理をして、機器別の対応年数を少しでも延長、又は更新を行う。					
事業全体としての課題		農集排受益者の各戸人員が少子高齢化により、減少傾向である。 汚水処理場・マンホールソプ等は、供用開始から10年以上が経過し、経年劣化が発生している。 細やかな維持管理をして、機器別の対応年数を少しでも延長できる様、計画する。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		$\frac{\text{処理区域人口} \div \text{行政人口}}{\text{処理区域内人口} : \text{下水道, 農集排, 合併浄化槽処理人口}}$		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100.0	100.0			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	32,899	18,305		
	一般財源	20,566	36,269	0	25,131		
	実績額計	20,566	36,269	32,899	43,436		
	予算額計	23,145	39,130	32,899	43,436		
執行率		88.86 %	92.69 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	植栽管理回数		維持管理組合で処理場内の植栽管理を行う（東成井・東成井第2）			回	4
	電気設備保守保安		処理場の電気設備の法定点検			回	12
	農業集落排水施設管理		処理施設の維持管理を行うことにより放流水質の安定を図る			回	104

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		508 出し山地区整備事業		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	02 農業集落排水事業建設費	
					目	01 農業集落排水事業建設費	
					主な内訳	工事請負費	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	出し山地区新規加入者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	汚水柵を設置します。		
事業の概要		新規加入者があった場合、汚水柵設置を行います。					
事業全体としての課題		分家住宅等新規加入者があった場合、柵設置工事を行わなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	柵設置工事		新規加入者		件	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	2	2			
		実績値	1				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	279		
	一般財源	0	13,127	220	108		
	実績額計	0	13,127	220	387		
	予算額計	0	13,127	408	387		
執行率		%	100 %	53.92 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	柵設置工事		新規加入世帯柵設置工事			件	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		511 流域下水道事業		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	03 流域下水道事業費	
					主な内訳		
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図 （どのように）			
事業の概要		下水道管渠を計画的に整備することで、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図ります。					
事業全体としての課題		流域下水道の処理施設及び管渠等の大幅な施設更新工事を行った場合の市町村負担金の増加する可能性があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口／行政人口 処理区域人口：下水道、農業集落排水、合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	16,500	17,600	29,400	75,300		
	その他	0	0	0	3		
	一般財源	933	2,991	4,580	0		
	実績額計	17,433	20,591	33,980	75,303		
	予算額計	17,433	20,591	33,980	75,303		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	下水道の整備		下水道面整備の実施			ha	3

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		606 公共下水道整備事業（補助）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	02 公共下水道整備事業費	
					主な内訳		
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		下水道管渠及び処理場整備を計画的に実施することで、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図ります。					
事業全体としての課題		下水道供用開始区域において、未接続の家庭が残っていることから、下水道接続への啓発を積極的に取り組む必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口／行政人口 処理区域人口：下水道、農業集落排水、合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	84,100	176,456	75,856	100,590		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	75,700	57,100	90,900	90,500		
	その他	0	0	10,628	6,638		
	一般財源	8,596	13,821	0	5,252		
	実績額計	168,396	247,377	177,384	202,980		
	予算額計	168,396	247,377	177,384	202,980		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	下水道の整備		下水道面整備の実施			ha	7

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		下水道課	
事業名		607 関川地区整備事業		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	02 農業集落排水事業建設費	
					目	01 農業集落排水事業建設費	
					主な内訳	工事請負費	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	関川地区新規加入者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	汚水柵を設置します。		
事業の概要		新規加入者があった場合、汚水柵設置を行います。					
事業全体としての課題		分家住宅等新規加入者があった場合、柵設置工事を行わなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	柵設置工事		新規加入者		件	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	2	2			
		実績値	0				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	283		
	一般財源	578	0	72	104		
	実績額計	578	0	72	387		
	予算額計	578	0	72	387		
執行率		100 %	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	柵設置工事		新規加入世帯柵設置工事			件	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		608 予備費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	04 予備費	
					項	01 予備費	
					目	01 予備費	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）			
	施 策	05 下水道の整備		意図 （どのように）			
事業の概要							
事業全体としての課題							
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	1,000	1,000		
	実績額計	0	0	1,000	1,000		
	予算額計	0	0	0	1,000		
執行率		%	%	%	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				都市建設部		下水道課		
事業名		668 特別会計繰出金		予 算	会計	01 一般会計		
					款	08 土木費		
					項	05 下水道費		
					目	01 公共下水道費		
					主な内訳	繰出金		
根拠法令								
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道事業受益者			
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	特別会計の安定的な事業運営のため、財政支援をする。			
事業の概要		下水道事業特別会計の財政的安定を図るため、一般会計から資金を繰出して、安定した事業運営に資する。						
事業全体としての課題		人口の減少傾向や少子高齢化に伴い、接続率が伸び悩んでいる。						
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成23年度		平成24年度			
		目標値						
		実績値						
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）			
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0			
	県支出金	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	1,210,000	1,277,913	1,650,000	1,312,722			
	実績額計	1,210,000	1,277,913	1,650,000	1,312,722			
	予算額計	1,344,480	1,371,292	1,650,000	1,312,722			
執行率		90 %	93.19 %	100 %	100 %			
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値	
	使用料納付書作成回数		下水道使用料の納付書を毎月作成送付する。			件	5,000	
	負担金納付書作成回数		下水道負担金の納付書を作成送付する。			件	200	
	ポンプ場運転管理・施設清掃回数		ポンプ場内の維持管理、清掃の実施			回	12	

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		699 流域関連公共下水道整備事業（補助・ポンプ場）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	01 流域関連公共下水道整備事業費	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		長寿命化計画に基づき、ポンプ場の機械・電気設備の効率的な改築を進めます。					
事業全体としての課題		標準耐用年数を大幅に経過しているポンプ場施設をいかに効率的に改築していくかが課題となっています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	生活排水処理総合普及率		処理区域人口／行政人口 処理区域人口：下水道、農業集落排水、合併浄化槽処理人口		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	100	100			
		実績値	76.9				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	27,600	17,405	73,618	31,290		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	24,800	0	44,100	28,100		
	その他	0	0	32,482	3,472		
	一般財源	2,837	284	0	0		
	実績額計	55,237	17,689	150,200	62,862		
	予算額計	55,237	17,689	150,200	62,862		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	ポンプ場の改築		改築予定設備数 第1ポンプ場 第2ポンプ場			設備	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		下水道課	
事業名		701 石岡西部地区整備事業		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	02 農業集落排水事業建設費	
					目	01 農業集落排水事業建設費	
					主な内訳	工事請負費	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡西部地区新規加入者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	汚水柵を設置します。		
事業の概要		新規加入者があった場合、汚水柵設置を行います。					
事業全体としての課題		分家住宅等新規加入者があった場合、柵設置工事を行わなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	柵設置工事		新規加入者		件	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	2	2			
		実績値	3				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	385		
	一般財源	2,709	1,030	835	90		
	実績額計	2,709	1,030	835	475		
	予算額計	2,709	1,030	835	475		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	柵設置工事		新規加入世帯柵設置工事			件	3

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		782 農業集落排水事業事務費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	01 農業集落排水事業費	
					項	01 農業集落排水事業管理費	
					目	01 農業集落排水事業総務費	
根拠法令		石岡市農業集落排水事業分担金に関する条例, 同 施行規則		主な内訳	負担金補助及び交付金		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	農業集落排水加入者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	接続率及び分担金の収納率向上。		
事業の概要		農業集落排水事業に要する費用の一部に充てる為、受益者分担金の徴収を行います。					
事業全体としての課題		農集排の普及については合併処理浄化槽が設置されているケースもあり、普及が進みません。 過年度分担金賦課分については継続して未納になっているケースがあり、効率的収納を実現しなければなりません。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	農集排続率		接続世帯÷加入世帯		%	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	60	60			
		実績値	58				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	840	1,180	1,080	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,305	1,910	2,490	831		
	実績額計	2,145	3,090	3,570	831		
	予算額計	2,145	3,090	5,497	831		
執行率		100 %	100 %	64.94 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		783 農業集落排水事業市債償還準備基金費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	03 諸支出金	
					項	01 基金費	
					目	01 農業集落排水事業市債償還準備基金費	
					主な内訳	積立金	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	農業集落排水整備地区の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	起債償還の積立		
事業の概要		平成18年度から茨城県の財政悪化に伴い、20%の上乗せ補助が廃止された。市町村は起債額が増大し、償還額が従前と比して高騰する事になった。その償還の財源として、県支出金が平成19年度に創設された。					
事業全体としての課題		事業の方向性については、県の財政状況によるところが大きい。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						平成25年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	42,388	28,354		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	275	275		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	0	0	42,663	28,629		
	予算額計	0	0	42,663	28,629		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	農業集落排水事業市債償還準備基金		農業集落排水事業市債償還準備基金費			回	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		791 予備費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	03 予備費	
					項	01 予備費	
					目	01 予備費	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）			
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要							
事業全体としての課題							
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	2,500	2,500		
	実績額計	0	0	2,500	2,500		
	予算額計	0	0	0	2,500		
執行率		%	%	%	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		6854 流域関連公共下水道元金償還費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	01 元金	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳	償還金利子及び割引料		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	起債の元金償還		
事業の概要		社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も「現役世代」と「次の世代」が共に負担していく事は、起債の基本概念である。よって、起債における確実な元金償還を図る。					
事業全体としての課題		一般長期債元金は平成21年度をピークに減少傾向にあるが、一般会計からの繰入金が必要となっています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	1,041,555	1,07,95	96,700	0		
	その他	0	0	0	50,858		
	一般財源	0	0	513,880	544,420		
	実績額計	1,041,555	1,07,95	610,580	595,278		
	予算額計	1,041,555	1,07,95	610,581	595,278		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		6857 流域関連公共下水道利子償還費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	02 利子	
					主な内訳	償還金利子及び割引料	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	起債の利子償還		
事業の概要		社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も「現役世代」と「次の世代」が共に負担していく事は、起債の基本概念である。よって、起債における確実な利子償還を図る。					
事業全体としての課題		償還利子は平成21年度をピークに減少傾向にあるが、一般会計からの繰入金が必要となってます。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度		平成24年度		
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	55,796	0		
	一般財源	468,000	424,791	190,132	240,836		
	実績額計	468,000	424,791	245,928	240,836		
	予算額計	468,000	424,791	246,798	240,836		
執行率		100 %	100 %	99.65 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		6859 公共下水道元金償還費		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	01 元金	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	起債の元金償還		
事業の概要		社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も「現役世代」と「次の世代」が共に負担していく事は、起債の基本概念である。よって、起債における確実な元金償還を図る。					
事業全体としての課題		一般長期債元金は平成21年度をピークに減少傾向にあるが、一般会計からの繰入金が必要となっている。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	359,060	331,395		
	実績額計	0	0	359,060	331,395		
	予算額計	0	0	359,061	331,395		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				都市建設部		下水道課		
新規	○	廃止						
事業名		6861 公共下水道利子償還費		予 算	会計	05 下水道事業会計		
					款	02 公債費		
					項	01 公債費		
					目	02 利子		
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳	償還金利子及び割引料			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民			
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	起債の利子償還			
事業の概要				社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も「現役世代」と「次の世代」が共に負担していく事は、起債の基本概念である。よって、起債における確実な利子償還を図る。				
事業全体としての課題				償還利子は減少傾向にあるが、一般会計からの繰入金が必要となっている。				
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成23年度		平成24年度			
		目標値						
		実績値						
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）			
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0			
	県支出金	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	0	162,162	160,007			
	実績額計	0	0	162,162	160,007			
	予算額計	0	0	165,016	160,007			
執行率		%	%	98.27 %	100 %			
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値	

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		6863 石岡地区元金償還費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	01 元金	
					主な内訳	償還金利子及び割引料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡市		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	石岡地区の起債の元金		
事業の概要		農集排起債元金償還。					
事業全体としての課題		起債元金が増加しています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	75,322	82,818		
	実績額計	0	0	75,322	82,818		
	予算額計	0	0	75,323	82,818		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	起債の償還		起債の償還			式	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		6865 八郷地区元金償還費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	01 元金	
					主な内訳	償還金利子及び割引料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡市		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	八郷地区起債の元金償還		
事業の概要		社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も現役世代と次の世代が共に負担していく事は、起債の基本概念である。よって、起債における確実な元金償還を図る。					
事業全体としての課題		償還元金が増加しています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	23,467	26,981		
	実績額計	0	0	23,467	26,981		
	予算額計	0	0	23,468	26,981		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	起債の償還		起債の償還			式	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		6868 石岡地区利子償還費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	02 利子	
					主な内訳	償還金利子及び割引料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡市		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	石岡地区起債の利子償還		
事業の概要		社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も現役世代と次の世代が共に負担していく事は起債の基本概念である。よって、起債における確実な利子償還を図ります。					
事業全体としての課題		償還利子の軽減を図るため、借換え・繰上げ返済等の検討が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	46,390	44,684		
	実績額計	0	0	46,390	44,684		
	予算額計	0	0	46,392	44,684		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
						式	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規	○	廃止					
事業名		6870 八郷地区利子償還費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	02 利子	
					主な内訳	償還金利子及び割引料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡市		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）	八郷地区起債の利子償還		
事業の概要		社会資本整備の便益が全ての世代で受けることから、係る費用も現役世代と次の世代が共に負担していく事は起債の基本概念である。よって、起債における確実な利子償還を図ります。					
事業全体としての課題		償還利子の軽減を図るため、借換え・繰上げ返済等の検討が必要です。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値					
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	22,640	24,037		
	実績額計	0	0	22,640	24,037		
	予算額計	0	0	23,346	24,037		
執行率		%	%	96.98 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
						式	1

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		下水道課	
事業名		7024 石岡地区・八郷地区元金償還費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	01 元金	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡市		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		農集排起債元金償還					
事業全体としての課題		償還元金が増加しています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	108,515	93,418	98,791	0		
	実績額計	108,515	93,418	98,791	0		
	予算額計	108,515	93,418	98,791	0		
執行率		100 %	100 %	100 %	%		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		7025 石岡地区・八郷地区利子償還費		予 算	会計	08 農業集落排水事業会計	
					款	02 公債費	
					項	01 公債費	
					目	02 利子	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡市		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要							
事業全体としての課題				償還利子の軽減を図るため、借り換え、繰上げ返済等の検討が必要です。			
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	73,571	71,477	69,738	0		
	実績額計	73,571	71,477	69,738	0		
	予算額計	73,571	71,477	69,738	0		
執行率		100 %	100 %	100 %	%		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		7026 使用料徴収経費（流域関連）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	01 下水道管理費	
					目	02 流域関連公共下水道維持費	
根拠法令		市下水道条例，同施行規則，下水道法		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道使用者		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		下水道維持管理費用に充てる為，使用料の徴収を行います。					
事業全体としての課題		過年度賦課分については，収納率が上がりません。 効率的収納を実現しなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標						
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	0	0			
		実績値					
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	31,045	31,419	31,419	0		
	実績額計	31,045	31,419	31,419	0		
	予算額計	31,045	31,419	31,419	0		
執行率		100 %	100 %	100 %	%		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	収納率		使用料収入÷調定			%	

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		7027 流域関連公共下水道整備事業（補助・雨水）		予 算	会計	05 下水道事業会計	
					款	01 下水道費	
					項	02 下水道建設費	
					目	01 流域関連公共下水道整備事業費	
根拠法令		下水道法・下水道法施行令・石岡市下水道条例		主な内訳			
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民		
	施 策	05 下水道の整備		意図（どのように）			
事業の概要		平成10年度より山王川を公共下水道雨水幹線と位置づけ、浸水被害が頻繁に発生していた石岡駅東地区から整備を進めています。浸水多発箇所（石岡駅東地区）の整備が完了したことにより、現在は事業を休止しています。					
事業全体としての課題		限られた財源を有効に活用し、効率的な整備を行っていく必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	雨水幹線の整備		認可延長		m	平成37年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	6,300	6,300			
		実績値	2042				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	0	0	0	0		
	予算額計	0	0	0	0		
執行率		%	%	%	%		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
新規		廃止					
事業名		65 霞ヶ浦浄化対策経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	04 衛生費	
					項	01 保健衛生費	
					目	04 公害対策費	
					主な内訳	負担金補助及び交付金	
根拠法令		茨城県霞ヶ浦水質保全条例					
体系	政 策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	浄化槽設置者		
	施 策	07 環境保全の推進		意図（どのように）	高度処理合併浄化槽に設置替えの際に、補助金を申請によって、補助する。		
事業の概要		合併浄化槽の普及促進をします。					
事業全体としての課題		限られた予算のなかで、合併浄化槽の普及率を上げていかなければならないです。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	補助設置数		合併浄化槽補助設置数		基	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	138	138			
		実績値	115				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	17,040	21,266	14,313	21,266		
	県支出金	42,040	41,318	43,997	52,874		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	17,040	11,374	21,425	21,331		
	実績額計	76,120	73,958	79,735	95,471		
	予算額計	76,120	73,958	95,224	95,471		
執行率		100 %	100 %	83.73 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	補助設置数		合併浄化槽補助設置数			基	115

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規		廃止					
事業名		489 狭あい道路整備事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
					主な内訳		
根拠法令		平成23年度石岡市狭あい道路整備事業実施要綱					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	狭あい道路の隣接地に建築する市民		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	事業費の一部を助成し狭あい道路を解消する		
事業の概要		セッバック（道路後退）を必要とする狭あい道路の隣接地への建築行為を実施する土地所有者に対し、買取又は寄付による当該部分の市への帰属を前提として、分筆測量費及び工作物等の撤去費の一部を補助し、舗装工事を行うことにより狭あい道路を解消します。					
事業全体としての課題		建築基準法では、4m未満の道路に接して建築行為がある場合、道路中心より両側に2mの範囲を道路とみなされる規定（セッバック）があり、当該部分への塀などの工作物の築造は認められません。 依然として市内のほぼ全域には、当該部分に工作物が築造されている道路が数多く存在しています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	狭あい道路に隣接して建築する申請希望者数		過年度実績による予測値		件	H26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	12	12			
		実績値	8				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	1,386	2,561	2,800		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	460	5,471	3,804	5,240		
	実績額計	460	6,857	6,365	8,040		
	予算額計	2,040	9,000	8,040	8,040		
執行率		22.55 %	76.19 %	79.17 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	狭あい道路整備事業補助金の交付		後退用地の分筆測量及び工作物等の撤去に要する金額。過年度実績による予測値を目標設定			件	8

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		73 市営住宅維持管理経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
根拠法令		公営住宅法・石岡市営住宅管理条例		主な内訳	需用費(建物修繕, 備品修繕), 委託料		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客 (誰を)	市営住宅の入居者		
	施 策	07 住宅の整備		意図 (どのように)	良好な住環境を提供します。		
事業の概要		市営住宅の適正な維持管理を行い, 入居者に対し良好な住環境を提供します。					
事業全体としての課題		市営住宅の老朽化に伴い, 維持管理費が増加します。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	市営住宅維持管理戸数		市営住宅608戸		戸	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	608	608			
		実績値	608				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	32,627	34,710	27,979	31,724		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	32,627	34,710	27,979	31,724		
	予算額計	33,277	36,093	30,719	31,724		
執行率		98.05 %	96.17 %	91.08 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	市営住宅管理人に対する報酬		市営住宅管理人に対する報酬			人	42
	建物修繕箇所数		市営住宅建物不良箇所の修繕			箇所	123
	備品修繕箇所数		市営住宅備品不良箇所の修繕			箇所	27

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規		廃止					
事業名		282 市営住宅長寿命化改修事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
					主な内訳	工事請負費	
根拠法令		石岡市営住宅長寿命化計画					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民が入居する、全市営住宅。		
	施 策	07 住宅の整備		意図（どのように）	計画的な改善事業を行います。		
事業の概要		ストック（中層住宅）のライフサイクルコストの縮減及び事業量の平準化を図るため、平成21年度に長寿命化計画を策定、社会資本整備総合交付金を活用して、計画的な改善事業を実施します。					
事業全体としての課題		建設後の経過年数及び老朽化の進展に伴い、予防保全的な管理・修繕の必要性が高まるとともに、今後、更新に係るコストの大幅な増加が見込まれていることから、長寿命化を図りその縮減につなげていくことが重要となっています。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	市営住宅長寿命化改修事業		修繕棟		棟	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	3	3			
		実績値	3				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	26,523	24,880	36,340		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	32,400	24,800	36,300		
	その他	0	0	0	4,184		
	一般財源	0	1,547	1,770	0		
	実績額計	0	60,470	51,450	76,824		
	予算額計	0	60,470	51,486	76,824		
執行率		%	100 %	99.93 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	市営住宅長寿命化改修事業		一年間で実施する修繕棟数			棟	3

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規		廃止					
事業名		387 木造住宅耐震改修促進事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
					主な内訳	委託料, 負担金補助及び交付金	
根拠法令		石岡市木造住宅耐震診断士派遣事業実施要綱建築物の耐震改修の促進に関する法律					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	昭和56年5月31日以前に建築された戸建て木造住宅所有者		
	施 策	07 住宅の整備		意図（どのように）	耐震の必要性を啓発し、耐震化率を向上させます。		
事業の概要		戸建て木造住宅所有者からの申し込みにより、茨城県木造住宅耐震診断士を派遣して耐震診断を行います。耐震診断と耐震補強工事の費用の一部を補助します。あわせて市内における商工業の活性化を図ります。					
事業全体としての課題		石岡市耐震改修促進計画で定めた目標の耐震化率を達成するためには、耐震改修の普及啓発、相談体制の整備や情報提供の充実を図ることが重要です。そのためには、耐震診断の必要性や補助事業の活用を周知し、耐震改修を実施し、被災時の既存木造住宅の被害の軽減を図ります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	木造住宅耐震改修補助戸数		精密診断・耐震改修工事に対して補助を行う。		戸	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	10	10			
		実績値	0				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	132	2,665		
	県支出金	0	0	54	67		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	16	20		
	一般財源	0	0	78	2,598		
	実績額計	0	0	280	5,350		
	予算額計	0	0	280	5,350		
執行率		%	%	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	木造住宅耐震診断士受診戸数		木造住宅耐震診断士による耐震診断戸数			戸	8
	木造住宅耐震改修補助戸数		補助制度による耐震改修戸数			戸	0

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規		廃止					
事業名		674 木の住まい助成事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
					主な内訳		
根拠法令		平成23年度石岡市木の住まい助成事業補助金 交付要綱					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）	自ら居住するための木造住宅（在来工法）を建築する者		
	施 策	07 住宅の整備		意図 （どのように）	建築費の一部を助成し定住を促進する		
事 業 の 概 要				一定の要件に該当する市民及び市外からの転入者に対し、建築費用の一部を助成することで、定住人口の増加及び地域経済の活性化を図ります。			
事業全体としての課題				市内の人口は、平成7年のピーク時までは石岡地区を中心に増加傾向にありましたが、それ以降は減少傾向に転じています。また、市内産業における総生産額についても平成8年度より年々減少傾向にあります。			
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	持家の着工件数		年度内における持家の着工件数		件	H26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	300	300			
		実績値	279				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	1,250	2,500		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	1,250	2,500		
	実績額計	0	0	2,500	5,000		
	予算額計	0	0	5,000	5,000		
執行率		%	%	50 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	木の住まい助成事業補助金の交付		1件当たりの補助限度額に補助予定件数を乗じた金額。助成要件に該当する対象者及び住宅の数を目標設定			件	5

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		762 賃貸住宅ストック事業		予 算	会計	01 一般会計	
根拠法令		住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律			款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
				主な内訳		負担金補助及び交付金	
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	居住の安定に特に配慮すべき高齢者世帯・障害者等世帯・子育て世帯など		
	施 策	07 住宅の整備		意図（どのように）	家賃補助を行うことにより、民間住宅の活用を推進し、中心市街地の活性化を目指します。		
事業の概要		交通網の利便性の高い石岡駅周辺の優位性を活かし、中心市街地内に存する民間住宅を活用して、高齢・障害・子育て世帯向け住宅として提供しこれらの入居者のうち、収入分位40%以下の世帯に対して家賃減額補助を行います。					
事業全体としての課題		既存賃貸住宅周辺の生活利便施設の充実等					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	ストック活用賃貸住宅入居戸数		20戸		戸	平成26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	20				
		実績値	14				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	243	1,755	2,955	4,430		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	307	2,165	2,956	4,430		
	実績額計	550	3,920	5,911	8,860		
	予算額計	550	3,920	5,911	8,860		
執行率		100 %	100 %	100 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	賃貸住宅ストック活用事業入居者数		20戸			戸	14

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規		廃止					
事業名		490 宅地開発指導経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
					主な内訳		
根拠法令		都市計画法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市街化区域内で大規模開発行為を実施する者市街化調整区域内で開発行為を実施する者		
	施 策	08 地域に調和した景観の整備		意図（どのように）	都市計画法に基づく処分・監督		
事業の概要		完了検査率を向上させるため、許可証への通知文の添付と工事完了予定日の経過後にパトロールを実施しています。					
事業全体としての課題		地方分権の推進によって、平成18年度よりまちづくり特例市として事務委任を受け許可事務を掌っているが、県内における完了検査率が全国平均を下回っている状況にあります。よって、完了届の提出と受検が法的義務であることを周知し、申請を促す必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	完了届が法的義務であることの周知率		開発許可件数に対する完了検査の受検数		%	H26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	90	90			
		実績値	50				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	305	430	365	513		
	実績額計	305	430	365	513		
	予算額計	496	532	513	513		
執行率		61.49 %	80.83 %	71.15 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	宅地開発指導による完了検査の受検		過年度実績による予測値を目標設定			件	11

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規		廃止					
事業名		574 建築指導事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
					主な内訳		
根拠法令		建築基準法及び茨城県建築基準条例等					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	建築計画があるか既に建築されている市民		
	施 策	08 地域に調和した景観の整備		意図（どのように）	建築基準法に基づく行政指導を行う		
事業の概要		違反建築の無い良好な住環境と都市景観を形成するため、事前相談時には適切な指導を行い、県との連携によって違反防止及び是正措置を行っています。					
事業全体としての課題		当市には、石岡都市計画区域及び八郷都市計画区域が混在しており、都市計画法等の建築制限に差異があります。 八郷都市計画区域については、平成4年9月1日に決定されましたが、決定以前の建築物が立て替え時期を迎えており、現行法に合致した計画となるよう指導する必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	適法に建築されている建築物の割合		パトロール実施件数における適法な建築物の割合 《適法建築物／パトロール実施件数》		%	H26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	98		98		
		実績値	100				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	6,982	0	0	0		
	県支出金	22	22	12	1		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	12,871	399	567	693		
	実績額計	19,875	421	579	694		
	予算額計	21,191	799	694	694		
執行率		93.79 %	52.69 %	83.43 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	建築士会によるパトロール		年度に2回実施（7月、2月）されるパトロール件数の合計値を目標設定			%	100

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
新規	○	廃止					
事業名		6824 災害救助費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	03 民生費	
					項	04 災害救助費	
					目	01 災害救助費	
					主な内訳		
根拠法令		災害救助法					
体系	政 策	04 災害に強く安心して暮らせるまちへ (消 防・防災)		顧客 (誰を)	東日本大震災により被災し、民間賃貸住宅に入居している方。		
	施 策	02 防災機能の整備・強化		意図 (どのように)	居住している賃貸住宅について、応急仮設住宅として借り上げ活用します。		
事業の概要		東日本大震災により避難した被災者が自ら民間賃貸住宅に入居している事例が少なくなく、また、避難所生活が長期化している状況のもと、被災者が自ら契約し居住している賃貸住宅について、契約主体を市長に置き換え、応急仮設住宅として供与します。					
事業全体としての課題		民間賃貸住宅等を借上げて供与している応急仮設住宅の供与期間の延長や、受付期間について検討する必要があります。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	借上住宅数		22世帯		世帯	平成25年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	40	22			
		実績値	15				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	4,096	16,506		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	実績額計	0	0	4,096	16,506		
	予算額計	0	0	4,362	16,506		
執行率		%	%	93.91%	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	借上住宅数		22世帯			世帯	15

平成24年度 事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		69 道路管理事務費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
根拠法令		道路法			目	01 土木総務費	
					主な内訳		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	安全で快適な道路通行を確保させる		
事業の概要		道路台帳の整備。 道路・水路の境界立会い。					
事業全体としての課題		地方分権一括法による法廷外公共物の譲与に伴い維持管理事務が増えてきている。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	道路管理		新規路線・改良路線・廃止路線等の管理		件	26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	30	30			
		実績値	122				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	11		
	一般財源	10,427	4,882	11,741	13,953		
	実績額計	10,427	4,882	11,741	13,964		
	予算額計	13,734	4,883	12,800	13,964		
執行率		75.92 %	99.98 %	91.73 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	道路台帳補正		毎年度4月1日現在の認定路線補正件数を目標設定			箇所	122

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		70 一般市道整備事業（単独）		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
					主な内訳	工事請負費,委託料	
根拠法令		道路法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図 （どのように）	道路整備を行い市民の利便性を向上させる		
事業の概要		生活道路の舗装 道路排水施設の新設・改良					
事業全体としての課題		住民から毎年要望が提出されるが、限りある予算のなかでは、整備の箇所が限られてしまう。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	道路の排水・舗装整備		市道の排水・舗装整備		箇所	平成24年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	56	56			
		実績値	63				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	64,547	97,630	60,920	4,500		
	県支出金	0	2,800	0	0		
	地方債	0	0	1,000	4,900		
	その他	0	0	0	1		
	一般財源	293,730	85,816	235,696	215,718		
	実績額計	358,277	186,246	297,616	225,119		
	予算額計	421,204	274,354	321,464	225,119		
執行率		85.06 %	67.89 %	92.58 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	道路の排水・舗装整備		市道の排水・舗装整備			箇所	63

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		283 地方道路等整備事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
					主な内訳	工事請負費、委託料	
根拠法令		道路法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	道路整備を行い市民の利便性を向上させる		
事業の概要		道路交通網の整備 生活環境の充実のため新設、拡幅整備					
事業全体としての課題		住民から毎年要望が提出されるが、限りある予算のなかでは、整備の箇所が限られてしまう。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	道路の整備		道路改良延長		m	平成24年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	1,000	1,000			
		実績値	987				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	137,000	143,000	81,500	123,500		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	7,283	17,538	102,639	54,790		
	実績額計	144,283	160,538	184,139	178,290		
	予算額計	259,800	240,500	294,129	178,290		
執行率		55.54 %	66.75 %	62.6 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	道路の整備		市道A6515号線外 7箇所			m	987

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		285 道路橋りょう施設災害復旧費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	11 災害復旧費	
					項	02 土木施設災害復旧費	
					目	01 道路橋りょう施設災害復旧費	
根拠法令		公共土木施設災害復旧事業査定方針		主な内訳	工事請負費, 委託料		
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）			
事業の概要		災害時に迅速に復旧工事を行い、道路・橋りょう・河川等の安全性の回復を図る。					
事業全体としての課題		災害時に、道路・橋りょう施設が被災した場合に速やかに復旧を行い、交通の安全、円滑化を図るものであるが、自然現象であるがために予測ができない。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	被災箇所の復旧					
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	0	0			
		実績値	0				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	6,492	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	34,600	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	3	66,982	244,679	3		
	実績額計	3	66,982	285,771	3		
	予算額計	3	78,398	345,262	3		
執行率		100 %	85.44 %	82.77 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		384 道路一般事務費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	01 道路橋りょう総務費	
					主な内訳		
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）			
事業の概要		道路行政全般に係る事務を行う経費。					
事業全体としての課題		厳しい財政状況の中事業規模の縮小					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	協議会等への参加		協議会等への参加回数		回	平成23 年
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	13.00	13.00			
		実績値	13				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,898	1,851	2,243	2,278		
	実績額計	1,898	1,851	2,243	2,278		
	予算額計	2,372	2,326	2,335	2,278		
執行率		80.02 %	79.58 %	96.06 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	土浦土木協会		総会 1回 幹事会 2回 研修会 2回			回	5
	石岡・かすみがうら広域幹線道路対策協議会		総会 1回 幹事会 2回 研修会 1回			回	4
	つくば市・笠間市間道路整備促進協議会		総会 1回 幹事会 2回 研修会 1回			回	4

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規	○	廃止					
事業名		483 橋りょう新設改良事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	05 橋りょう新設改良費	
					主な内訳	負担金補助及び交付金	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	橋梁の復旧を行い市民の安全性の回復させる		
事業の概要		老朽化により東日本太平洋沖地震で被災した天神橋こ線人道橋の架け替えを行い、市民の安全性の回復を図る。					
事業全体としての課題		事業費が大きいため、財源の確保が難しい。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	橋の架け替え		架け替え工事の発注		橋	25
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	0	1			
		実績値	0				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	25,000		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	3		
	実績額計	0	0	0	25,003		
	予算額計	0	0	3	25,003		
執行率		%	%	0 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	橋の架け替え		天神橋架け替えに伴う設計、工事の委託			橋	0

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		578 排水路整備事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	06 排水路整備事業費	
					主な内訳	工事請負費, 委託料	
根拠法令							
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	排水整備を行い雨水等の被害を防止する		
事業の概要		排水路の改修・整備					
事業全体としての課題		住民から毎年要望が提出されるが、限りある予算のなかでは、整備の箇所が限られてしまう。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	排水路の整備		排水路の整備延長		m	平成23年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	200.0	200.0			
		実績値	170				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	31,400	1,000	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	10,592	18,845	6,289	9,900		
	実績額計	41,992	19,845	6,289	9,900		
	予算額計	54,005	31,928	17,615	9,900		
執行率		77.76 %	62.16 %	35.7 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	排水路の整備		排水路の整備延長			m	170

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		670 道路維持経費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	02 道路維持費	
					主な内訳		
根拠法令		道路法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）			
事業の概要		道路パトロールによる日常的な道路の補修、及び業者発注による道路除草・道路修繕を行う。 地元施工による生コン舗装・側溝蓋設置等への原材料支給					
事業全体としての課題		既設道路の老朽化が著しく、補修・修繕に多大な経費・労力が必要であるが、それに伴う予算・人的措置が不十分である。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	道路等の維持・管理		道路・水路の修繕、原材料支給箇所等		件	26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	310	310			
		実績値	242				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	22,961	22,340		
	一般財源	122,172	107,251	136,550	139,925		
	実績額計	122,172	107,251	159,511	162,265		
	予算額計	125,646	143,526	159,736	162,265		
執行率		97.24 %	74.73 %	99.86 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	道路の維持管理・修繕		委託・工事発注件数			件	162
	原材料支給		生コン・側溝蓋等支給地区数			件	135

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		671 橋りょう維持費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	04 橋りょう維持費	
					主な内訳	委託料	
根拠法令		道路法					
体系	政 策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	03 道路の整備		意図（どのように）	橋梁の維持・修繕を行い市民の利便性を高める		
事業の概要		道路パトロールによる日常的な橋りょうの補修、及び業者発注による道路除草・道路修繕を行う。 橋りょう長寿命化修繕計画策定のための予備調査を行う					
事業全体としての課題		既設橋りょうの老朽化が著しく、補修・修繕に多大な経費・労力が必要であるが、それに伴う予算・人的措置が不十分である。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	橋りょう長寿命化修繕計画の策定		橋りょう長寿命化修繕計画の策定		橋	25年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	46	46			
		実績値	0				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	5,775	0	5,762		
	実績額計	0	5,775	0	5,762		
	予算額計	3	6,003	8,277	5,762		
執行率		0 %	96.2 %	0 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	橋りょう長寿命化修繕計画の策定		対象橋りょう数			橋	0

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
新規		廃止		都市建設部		道路建設課	
事業名		178 交通安全施設整備事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
					主な内訳	工事請負費	
根拠法令		道路法					
体系	政 策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	01 交通安全の推進		意図（どのように）	交通安全施設の整備を行い市民の利便性を高める		
事業の概要		歩行者や自転車が安全で快適な移動を可能にするため、歩道新設・既設歩道改修を行う。車両が安全に通行できるよう、施設整備を行う。					
事業全体としての課題		住民から毎年要望が提出されるが、限りある予算のなかでは、整備の箇所が限られてしまう。					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	交通安全施設整備		市道の交通安全施設整備		箇所	平成23年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	3.00	3.00			
		実績値	2				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	10,471	9,492	24,024	9,270		
	実績額計	10,471	9,492	24,024	9,270		
	予算額計	21,000	31,927	32,300	9,270		
執行率		49.86 %	29.73 %	74.38 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	交通安全施設整備		市道の交通安全施設整備			箇所	2

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		484 河川事務費		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	03 河川費	
					目	01 河川総務費	
					主な内訳	負担金補助及び交付金	
根拠法令		河川法					
体系	政 策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ（生活・環境）		顧客（誰を）	市民全般		
	施 策	07 環境保全の推進		意図（どのように）	良質な河川環境の構築を図る		
事業の概要		河川整備全般にかかる協議会等への負担金					
事業全体としての課題		良質な河川環境の構築を目指して設置された各種協議会等への負担金					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	河川関係各種協議会		協議会参加 延15人		人	26年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	15	15			
		実績値	8				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	1		
	一般財源	319	347	388	471		
	実績額計	319	347	388	472		
	予算額計	343	377	411	472		
執行率		93 %	92.04 %	94.4 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	協議会等への参加		協議会参加人数			人	8

平成24年度 事務事業評価シート

				担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
新規		廃止					
事業名		179 急傾斜地崩壊対策事業		予 算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	03 河川費	
					目	01 河川総務費	
					主な内訳	負担金補助及び交付金	
根拠法令		公共土木施設災害復旧事業査定方針					
体系	政 策	04 災害に強く安心して暮らせるまちへ (消 防・防災)		顧客 (誰を)	指定地域内に居住する市民		
	施 策	02 防災機能の整備・強化		意図 (どのように)	危険箇所の整備を行い市民の安全性を高める		
事業の概要		急傾斜地崩壊対策事業への負担金					
事業全体としての課題		急傾斜地崩壊危険箇所指定地域（傾斜度30度以上、高さ5m以上、人家5戸以上）の 災害防止施設の整備					
成果指標	項 目	指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単 位	達成年度
	最終目標	災害防止施設の整備		災害防止施設の延長 (7カ年計画・2年度～27年度)		m	27年度
		年度	平成23年度	平成24年度			
		目標値	46	46			
		実績値	70				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	3,190	3,200	7,860	3,000		
	実績額計	3,190	3,200	7,860	3,000		
	予算額計	3,190	3,500	8,000	3,000		
執行率		100 %	91.43 %	98.25 %	100 %		
アウトプット	指 標 名		説 明 等			単 位	実績値
	災害防止施設の整備		災害防止施設延長			m	70